

道路関係四公団民営化の基本的枠組みについて(回答様式)

～ 今後検討すべき課題等 ～

地方公共団体名	
1 新たな組織と役割	
(1) 機構と会社の設立	
■意見: 「意見なし」	
(2) 道路資産の帰属と債務返済の考え方	
■①支持する案がある(案-1-) <input type="checkbox"/> ②支持できない案がある(案-1-) <input type="checkbox"/> ③どちらとも言えない <input checked="" type="checkbox"/>	
「A、B案ではなく、独自案を提案する」	
■上記の理由	
道路資産は機構、運営は会社、の2本立てを継続する。道路資産は機構が所有し、債務については償還しないで証券化を検討する。 また、維持管理は利用者負担を継続する。	
■その他意見	
(3) 地域分割	
■①支持する案がある(案-2-B) <input checked="" type="checkbox"/> ②支持できない案がある(案-2-) <input type="checkbox"/> ③どちらとも言えない <input type="checkbox"/>	
■上記の理由	
■その他意見	
2 新規建設	
(1) 建設にあたっての評価	
■意見: 「先に整備した区間と後から整備する区間で不公平にならないようにすべき」	
(2) 新会社による建設の範囲とその仕組み	
■①支持する案がある(案-3-C) <input checked="" type="checkbox"/> ②支持できない案がある(案-3-A) <input checked="" type="checkbox"/> ③どちらとも言えない <input type="checkbox"/>	
■上記の理由	
今後の道路建設を早期に進めるには、料金収入を最大限活用すること及び確実な資金調達が必要である。また、採算性のみで建設する区間を判断すべきではない。	
■その他意見	

3 料金の性格と水準

(1)料金の性格と民間企業としての収益確保

■①支持する案がある(案-4-) ②支持できない案がある(案-4-A、B) ③どちらとも言えない

■上記の理由

料金設定は採算性のみで決めない。

■その他意見

(2)料金の水準

■意見:「利用しやすい料金とするため道路特定財源を活用すること。また、環境改善、渋滞緩和を図るため、弾力的な料金設定とすべきである。」

4 承継する資産・債務の内容・評価

(1)承継資産・債務の考え方

■意見:「基本的に同意」しかし、(3) SA・PA等については、土地資産は道路の一部として機構が保有する。

※ その他の意見 (道路関係四公団の民営化、基本的枠組み等について自由にご記入下さい)